YouTube 「にしくまチャンネル」ご覧ください！

地域に向けて、リハビリ体操や健康情報を発信しているYOUTUBE「にしくまチャンネル」！※番組数もどんどん増えてきました。中でも再生数が急上昇しているのが、臨床薬理センターでのワクチン治験について、TKU様より取材して頂いたニュース放送です。

私ども相生会は、国内で既に接種が始まったファイザー社コロナワクチンの国内治験を行った法人です。その後も、国産ワクチンなどの治験を継続して行っております。

世界からの供給が安定しない中、国産ワクチン開発が望まれています。薬の開発には「治験」は欠かせません。
その為には創薬ボランティアが必要となります。
皆様「治験」にご理解をお願いします。

※ホームページ下部ボタン又は「にしくまチャンネル」で検索下さい

外来診療スケジュール

令和３年５月時点

診療科		月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
整形外科	一般	山口浩司	山口浩司	山口浩司	浦上（熊本大学）	※手術	※手術	唐杉(熊本大学)（11時受付終了）	中島（完全予約）	前田(熊本大学)（11時受付終了）	小田	担当医（熊本大学）
		中島	中島（16時～17時）	浦上（熊本大学）								
		林（11時受付終了）		小田								
	ひざ専門（完全予約）							林（再来のみ）				
	関節・スポーツ										山口浩司	山口浩司（完全予約）
	骨粗鬆症（完全予約）								山口浩司（第3木曜）			
内科	一般	篠原	本田	篠原	吉田	篠原			篠原	吉田	本田	担当医
		吉田										
		増田		山口勉		山口勉		増田		山口勉		
糖尿病/代謝内科		篠原		篠原		篠原			篠原			
脳神経外科 ※完全予約						松元						
循環器内科				九山（熊本大学）								担当医（熊本大学）
泌尿器科 ※完全予約										石井		
皮膚科 ※完全予約					山下	山下			山下			
麻酔科		柳下		柳下	※手術	※手術	※手術			柳下/※手術		
訪問診療			吉田			吉田		吉田				

【診察予約について】
網掛けのある診療科では予約制となります。
予約制を導入している診療科では、予約の方が優先となりますのでご了承下さい（急患を除く）。
診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします（当日予約は出来ません）

入院や退院に関するご相談は地域連携課まで

関係医療機関や介護施設ならびに入院・退院に関するご相談などお電話下さい
（繋がらない場合は下記代表電話へ）

TEL (096) 277－1701 直通
FAX (096) 277－1721

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL にしくまもと病院　熊本市南区富合町古閑1012　TEL096-358-1118（代）

Vol.96 SPRING

SPIRITS OF NISHIKUMA ～いつも患者さんに寄り添い、強く、優しい、優れた病院をめざします～

にしくまだより

逆風の中でも明日に向かって羽ばたけ！
2021年度新入職員たち

今年もたくさんの職員が入職し、入職式のあと２日間かけ入職オリエンテーションを行いました。
例年とは異なり、密を避けるため部署紹介などは予め準備した動画で行ったため、視聴形式の時間が多くなりました。
大変な時期での入職となりましたが、逆にそれが医療人としての自覚に繋がっていけばと考えます。
皆様、新入職員共々よろしくお願いいたします。

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL にしくまもと病院

再生医療 にしくまもと病院は「再生医療」に取組みます！

みなさん『再生医療』という言葉を耳にしたことありますか？
人の体には、傷ついた部分を自身で治す力があります。これを「 自然治癒力 」と言います。
再生医療とは、この「自然治癒」の力を使った新しい治療法です。

現在、ケガ や 膝の O 脚 などにより「痛みで眠れない…」「動くことがつらい…」などを感じてる方がたくさんいます。
このような方々に「 手術 」を行うと痛みが和らいだり、動くことができるようになったりと良いことがあるかもしれません。
しかし「 手術 」までは必要ないと思いとどまっている方もいらっしゃるかと思います。
そこで近年大リーグの日本人スポーツ選手などからも注目されている治療法が、この「再生医療」です。

再生医療の目的の一つが、スポーツや運動によるケガの回復を早めること、痛みの原因である炎症を抑えることで、痛みが和らぐことが目的です。
これは、自分自身の体の中に持つ自然治癒力を活かした新しい治療法のことです。 当院では、厚生労働省の認可を得て、2021 年 4 月より膝が痛い患者様などへ次世代 PRP APS 療法という再生医療の取り組みを開始しました。

APS 療法とは…

APS とは自己タンパク質溶液のことで、患者様ご自身の血液から炎症を抑える良質なタンパク質と軟骨の健康を守る成長因子を高濃度抽出したもののことです。
APS 療法を受けられる患者様の対象は、進行期にある方ですが、初期・末期の方でも治療可能です。 手術が怖い方や内科的疾患でできない方などにとっては画期的な治療かもしれません。 治療方法はご自身の血液を採取し、専用キットを用いて加工したのち、痛みのあるひざに注入する方法です。

この治療法は、ご自身の血液を用いるためアレルギーなどの副作用を起こすことはほとんどございません。 安全性も高く、治療当日にご来院いただき治療後すぐに でも帰宅していただくことが可能です。（外来治療）
体への負担も少ない治療法で、通常の外来診察と同じように来ていただくだけで結構です。
再生医療についてのご質問等は、下記担当者へご連絡頂くか当院整形外科の受診時に詳しくご説明いたします。 **再生医療担当看護師：橋本大輔**
※不在の場合は後日折り返しご連絡致します

病院長　山口 浩司

新任のご挨拶

はじめまして、小田　浩司(おだ　こうじ)です。2021年4月1日から整形外科医として週2日勤務しております。2006年産業医科大学医学部卒業です。整形外科の中でも専門は人工関節(特に膝関節と股関節)ですが、腰痛、肩関節痛、骨折、捻挫、骨粗鬆症等もしっかり診させて頂きたいと思います。
高齢化社会が進んでいく中では、骨折による日常生活動作レベルの低下を防ぐ為に骨粗鬆症の治療が重要となると思われます。骨粗鬆症を治療することにより地域の皆様の骨質強化並びに日常生活動作レベルの維持にしっかり取り組みたいと思います。

整形外科医　小田 浩司

また、今まで福岡、新潟、東京、神奈川等で勤務しておりました。
今回初めて熊本で勤務させて頂きます。地域によって医療環境やニーズ等に違いがあると思いますので、多地域での勤務経験を生かしつつ、なるべく早く熊本に合ったベストな医療を提供できるようになりたいと思います。よろしくお願いします。

熊本地域リハビリテーション広域支援センターたより

「熊本市が取り組む生活不活発病予防の取組み」

新型コロナウイルスの影響により、様々な活動の自粛が余儀なくされたり、外出や健康づくりの活動を控えている方もいらっしゃると思います。生活が不活発になり身体を動かさない状態が長く続くことで、心身の機能が低下する「生活不活発病」という状態に陥る可能性があります。
熊本市でも、この「生活不活発病」を予防するために、様々な取り組みを行われております。
その中で、運動や栄養・口腔機能に関する情報発信や自宅での生活不活発病を予防するツールの一つとして「も～ういっちょ運動手帖」が作成されております。これは第1弾として作成された「な～んなっと運動手帖」が好評だったとの事で、新たに作成された第2弾になります。
何でもいいので生活不活発病予防の活動に取組み、実施出来たら表紙にある塗り絵を塗っていくことで、継続的な活動を目指すものです。塗り絵を全て塗り終えたものを各区役所の福祉課へ持参されると、達成証や景品（先着順）を頂けるという特典もあるとのことです。
詳細については各区の福祉課かお住まい地域のささえりあ（地域包括支援センター）までお問い合わせ下さい。
なお、この「運動手帖」等も含めた、地域の情報は当院ホームページの『地域包括ケア情報』（にしくまホームページ画面の下部にバナー※ボタンありhttps://www.nishikuma.com/blog/）でもご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

も～ういっちょ運動手帖

連携クリニックのご紹介
（宇土市金森医院）

宇土市本町金森医院（かなもりヘルスケアグループ）の金森理事長にお話をお伺いしました

貴院のご紹介をお願いします

100年前の先々代からこの宇土の地で診療を行っている有床（19床）診療所です。地域のかかりつけ医として、住み慣れたこの地で医療と介護が完結できるよう、外来・入院だけではなく、訪問診療や訪問看護、通所リハビリ（デイケア）や通所介護（デイサービス）なども行っております。最近ではお買い物のついでに気軽に立ち寄れるまちなかリハビリや、認知症専門のデイサービスや有料老人ホーム・小規模多機能ホームなど、皆さまが「家族」という気持ちで受入れできるよう「かなもりヘルスケアグループ」として、サービスを整えております。スタッフも理学療法士や作業療法士、言語聴覚士など専門スタッフがリハビリを行っております。

先生のご趣味はなんですか？

最近はゴルフ、社交ダンスなど健康的にスポーツを嗜む程度ですが、若い時はその頃大ブームだったボーリングに熱中しておりました。アベレージも200近くあり、スポーツとして遠征試合も行っておりました。　体を動かす趣味だけでなく、お茶の教室にも通い「静」の趣味にも取り組んでいます。仕事はもちろん大事ですが、プライベートも充実させるように心がけています。職員に対しても子育てなどサポートして、働きやすい職場づくり、長く働ける環境の提供に努めております。職員も患者さんと同じ「家族」という考え方です。

地域の皆様へメッセージを

地域のかかりつけ医として、診療から健診などの予防、そして介護までライフステージに合わせたケアを提供していきたいと思います。小さなクリニックですが、4名の医師で外来や入院を担当、内視鏡検査も胃（上部）や大腸（下部）も行っております。
複雑な介護保険などわかりやすく説明できる医療相談室を設けておりますので、皆さんお気軽にご相談ください。

金森　正周　理事長

診療時間

平日　8：30～12：00
　　14：30～17：45
土曜　8：30～12：30
休診日　日曜日・祝日

医療法人社団金森会
金森医院
宇土市本町6丁目7番
電話（0964）22-0017
http://www.kanamori.or.jp/

連携クリニックのご紹介について

「連携クリニックのご紹介」ではにしくまもと病院と連携させて頂いている医療機関の先生や介護施設の方をご紹介しております。
掲載に関しましては地域連携課　TEL（096）277-1707まで　ご相談ください。

連携介護施設のご紹介（宇土市マハロガーデン）

宇土市花園台町のマハロガーデン代表　堂後 安子様にお話を伺いました

施設のご紹介をお願いします

マハロガーデン
代表　堂後 安子様

宇土市花園町のレイクタウン入口にある住宅型有料老人ホーム「マハロ」と申します。私がハワイの大自然が大好きで、癒しの空間を少しでも皆様へと思い、名前をハワイ語で感謝・ありがとうという意味「マハロ」にさせて頂きました。私はもともと看護師として鹿児島の病院で手術室や救急外来で勤務していたのですが、毎日バタバタと目の前を過ぎていく看護に疲れてしまった時がありました。そんな時、たまたま訪れたハワイの地でエネルギーをもらって心も体も元気になってから夢中になりました。
そんなハワイを感じさせる施設で、いつも心に感謝の気持ちを忘れず最期迄お手伝いさせて頂きます。

施設の特徴についてお聞かせ下さい

鹿児島から熊本にやってきて、長年の看護経験を活かせる理想の施設を自分で創ろうと皆さんの協力を経て、平成 26 年完成しました。
最初はなかなか満床にならず経営的にも苦労しました。しかしスタッフと一緒に、理念である「その人らしく生活できる場所」を利用者目線で考え、ケアや ミーティングなどでアイデアを出しあっています。だから当施設は消灯時間もないし、人によっては多少のアルコールもOKです。　コロナ前は利用者家族のご都合に合わせて夜の面会も対応しておりました。（現在休止）
立岡の池を眼下に、四季を目で感じ、桜の季節は毎日がお花見できる素敵な環境です。

地域の皆様へメッセージを

地域の皆さまとは、年に一回お祭りを行ったり、連携する医療機関や介護施設とお花見会やスポーツ大会などを行い、積極的に交流しております。
今年 7 月には別棟のマハロガーデンマウイ棟も完成し 24 床増床します。これまで受入れをお断りしていた方にも余裕をもって対応ができます。
今夏完成したら、皆さんぜひ一度施設見学にお越しください。

◆住宅型有料老人ホーム
マハロガーデン
◆デイサービスアロハ◆ヘルパーステーションハワイ
宇土市花園台町花園台 433 番地 125
電話（0964）22-0861
http://mahalo-garden.jp/

オンラインでの全体朝礼風景

当院の感染対策の一環として

5月 14 日「まん延防止等重点措置」の熊本県への適用が決定し、熊本市への対策と県全域に「熊本蔓延防止宣言」が強化されました。年度が変わってもコロナの影響は、変わるどころか大きくなるばかりです。
当院でも健診センターの受付を一時見合わせるなど、ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。
内部でも三密を避けるため、全体朝礼や研修、発表会はオンラインを利用し職員の接触を極力制限しております。
なかなか先が見えず、息が苦しい生活が続きますが、以前の生活を取り戻すまで、日々の感染対策を継続して参ります。